

科目名	専門演習Ⅲ Seminar III						
科目担当者	田中 賢一 TANAKA Ken'ichi						
単位数	4	配当年次	4年	授業形態	演習	開講学期	通年
履修学部・学科 [区分] 他学部他学科履修	経営学部・経営学科 [専門教育科目 演習] 他学部他学科履修×					ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)
授業の概要	専門演習Ⅰ・Ⅱの集大成として、マーケティング領域にかかわる諸課題を調査研究し卒業論文としてアウトプットしていきます。						
授業の到達目標	① マーケティング領域を中心として周辺領域も含めて、課題や疑問を卒業研究として形式化することをめざす。 ② 調査研究を通じてビジネスとは何か、企業にとってなぜマーケティングが重要なのかを理解する。						
授業計画・内容	1	ガイダンス・卒業論文について概要説明	16	卒業論文 作成指導 (9)			
	2	卒業論文 研究計画発表 (1)	17	卒業論文 作成指導 (10)			
	3	卒業論文 研究計画発表 (2)	18	卒業論文 作成指導 (11)			
	4	卒業論文 研究計画発表 (3)	19	卒業論文 作成指導 (12)			
	5	卒業論文 作成指導 (1)	20	卒業論文 作成指導 (13)			
	6	卒業論文 作成指導 (2)	21	卒業論文 作成指導 (14)			
	7	卒業論文 作成指導 (3)	22	卒業論文 作成指導 (15)			
	8	卒業論文 作成指導 (4)	23	卒業論文 作成指導 (16)			
	9	卒業論文 作成指導 (5)	24	卒業論文 作成指導 (17)			
	10	卒業論文 作成指導 (6)	25	卒業論文 事前審査 (1)			
	11	卒業論文 作成指導 (7)	26	卒業論文 事前審査 (2)			
	12	卒業論文 作成指導 (8)	27	卒業論文 事前審査 (3)			
	13	卒業論文中間報告会 (1)	28	卒業論文報告会 (1)			
	14	卒業論文中間報告会 (2)	29	卒業論文報告会 (2)			
	15	卒業論文中間報告会 (3)	30	卒業論文報告会 (3)			
授業外学修 (事前学修)	研究分野に関する最新研究やトレンドについて把握しましょう。(2時間)						
授業外学修 (事後学修)	卒論研究の研究計画について毎回の発表後に指導内容を把握し対応しましょう。(2時間)						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法				評価比率	到達目標との対応	
	授業への参加態度・貢献度				100%	①、②、③	
成績評価基準	秀：(評点 90 点以上) 到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：(評点 80 点～89 点) 到達目標を高い水準で達成している場合 良：(評点 70 点～79 点) 到達目標を一定の水準で達成している場合 可：(評点 60 点～69 点) 到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：(評点 60 点未満) 到達目標に達していない場合						
教科書	資料を配布します。						
参考文献	なし						
その他	なし						